

わが青春つきるとも

—伊藤千代子の生涯—



上映運動北海道実行委員会ニュース

2024年4月13日

NO 14

〒065-0018 札幌市東区北18条東15丁目3-6 プランワール F101号

☎ 011-374-8280

FAX 011-374-8281

第四次上映会、全国で進展

全国的には、昨年12月で第三次上映会が終わり、今年4月から第四次上映会が進んでいます。これまでのように大きな規模ではなく、「小さな規模だが、多くの地域・会場で上映」が特徴です。

この上映会は2025年5月以降も継続する予定ですが、基本的には次のような内容で考えられています。

- ① 手持ちの未使用の「上映債権」は、25年5月以降も活用できるものとする
- ② 新システムによる自主上映会は、25年5月以降も開催可能とする
- ③ 個人用鑑賞デラックス版DVDは、25年5月から治安維持法国陪同盟が先行頒布(還元金付き)の予定

全国の上映会

- 第一次上映会 2022. 4. 15-6. 30
- 第二次 2022. 7月 - 12月
- 第三次 2023. 1月 - 12月
- 第四次 2024. 4月 - 2025. 4月

◎2025. 4月以降も続行

北海道も奮闘！

◇北海道は、第一次～第三次上映会で6,954人の方々が来場しました。引き続き第四次上映会を開催し、是非1万人を越えたいと奮闘します。皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

◇第四次上映会の第1段として、4月20日に壮瞥町で上映会が開催されました。これは昨年の上映会で器械のトラブルがあり、再度開催されたものです。この上映会に大変な尽力を頂いた伊達市の高橋美智子さんから経過報告が寄せられていますので、次回のニュースで紹介します。

◇8月3日には札幌市で上映会が開催されました。広く宣伝はしたのですが、いろいろな催しと重なったこともあり、鑑賞者は56名でした。しかし若者の参加、多額のカンパと多く

の感想文が寄せられ、今後の上映の土台となりました。

◇道内では、蘭越町でも上映会の計画が持ち上がっており、現地と連絡を取りながら準備を進めています。

◇札幌では、「生活クラブ生協」でも上映会開催の希望があり、実現の方向で話が進んでいます。また、北区、東区でも、「小規模でも地域での上映会を」という合言葉で企画が進んでおり、是非実現させたいと思っています。他の地域での上映会の参考にもなると思います。



登別で上映会！・・・準備会を重ねて

「登別でも上映会を！」という声上がり、西胆振実行委員会が中心になって「登別実行委員会」(代表・橋本富美さん)を立ち上げ、何回会もの準備会を持って上映にこぎ着けました。関係者の皆様のご苦勞に感謝します。

☆ 2024. 10. 27(日) 午後

☆ 登別市観光交流センター「ヌプル」(JR登別駅隣接)

碓田のぼる(歌人)講演会 <伊藤千代子没後95周年記念>

— 苫小牧実行委員会が開催 —

苫小牧では、歌人の碓田のぼる氏(治安維持法同盟「不屈」短歌の選者)を招いて、「今日の情勢の中で、あらためて伊藤千代子を想う」という表題で講演会を開催します。主催は、講演会実行委員会(実行委員長入谷寿一〈玄冬〉)。千代子映画上映全道実行委員会も「後援」することになりました。当日は、講演会の後に「歌会」を行います。希望者は9月18日までに原稿を送って下さい。送り先は本波裕樹さん(TEL・FAX 0144-72-6827)

☆ 9月23日(月・祝) 13:00— 参加費無料

☆ 苫小牧市立中央図書館講堂 (苫小牧市末広町3丁目1-15)

伊藤千代子映画札幌上映会(2024.8.3) 感想文

◇ すばらしい映画ありがとうございます。千代子の闘いを受け継いで、私たちも運動を進めていきます。

▽ 治安維持法という言葉は聞いていましたが、実際どんなことがあったのか、何も知りませんでした。驚きました。今後も学ぶ機会があれば、ありがたいです。

□ すばらしい映画だと思いました。貧しく弱者である労働者を代弁してました。天皇制の反対、「主権在民」として民主主義のために力強く意思を貫いた女性。現在軍拡・アメリカとの軍事を進める政府の愚かさに胸が痛みます。この映画、全国、万人の方に鑑賞して頂きたいです。今日はとても感動しました。

△ 第一次世界大戦前から獄中にかけての日本で、マルクスという単語が出たことに、違和

感を感じました。英語を学ぶこともそうです。

もっと鎖国的な情勢と考えていましたが、違いました。女性たちは、学校教育の現場、職場などで、社会の有り様を学び、変革のために闘った姿を観る事が出来ました。彼女たちの闘いを忘れてはならないと思います。

◇ 治安維持法は、国民を苦しめただけでなく、植民地の南・北朝鮮、満州、台湾人民の独立を阻止する闘いにも利用された事を思えば、私たち同盟の闘いは広く国際的な闘いと連動していることを思いながらみていました。

今日は、原水禁世界大会とはいえ、平和・人権などを訴えた千代子達の先駆性を改めて思いました。



【 編集後記 】 ニュースの編集担当者が交代し、発行が遅れました。4月6日の講演会の記事等
を載せることが出来なかったことをお詫び申し上げます (増子)